

# 記念樹贈呈事業の変更について（みどり推進課）

## 【記念樹贈呈事業 現行の制度概要】

市民の緑化意識の向上を促し、民有地における緑の増加を図るため、市民の慶事（婚姻・出生・新築・パートナーシップ宣誓）に合わせて、記念樹（オリーブ・ブルーベリー）を年間約6,000件贈呈している。

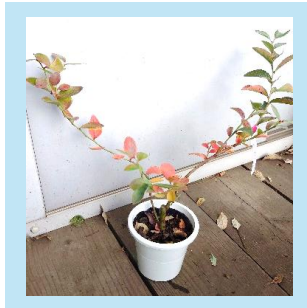
## ○記念樹の樹種変更について

### <経緯>

- 令和6年度末まで、オリーブ、ブルーベリー、クルメツツジの3種類を配布していたが、クルメツツジについては、生産数の減少により必要数の調達が困難な状況となった他、価格高騰が判明したため、令和7年度から配布を停止していた。
- 今回はその代替樹種を定めることで、市民の選択肢の幅を広げ、贈呈数の増加に寄与していきたい考え。



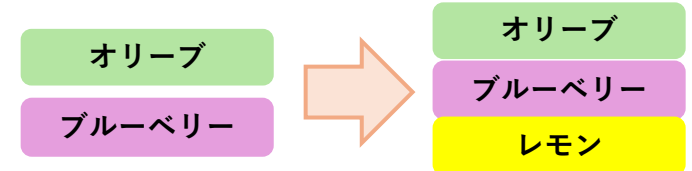
オリーブ



ブルーベリー

### <樹種変更>

- 令和8年度より、新たに**レモン**を追加した3種類で運用していく。



### <理由>

- 緑化啓発イベントで実施した市民アンケートでも人気があったこと。
- 市内に十分な流通量があること。
- 価格がオリーブ、ブルーベリーと同水準であること。
- 他自治体の同類事業でも多数採用されている樹種であること。



レモン